

「ダイバーシティ研究会」のご案内

女性活躍推進法が施行され、日本の企業においても女性の登用・育成・活躍が少しずつ進んできま した。しかしながら、女性活躍のための環境整備はひとつひとつ進めてきたが、本当に女性がいき いきと活躍できる会社への道程はまだまだ険しいと感じている企業も、実はたくさんあるのでは ないでしょうか。

とりわけ仕事と育児を両立するための様々な壁を感じている女性社員は多く、こうした「両立不安」 を少しでも解消できると、女性の活躍は飛躍的に進んでいきます。

今回のダイバーシティ研究会は「子育てしながらキャリアアップできる人材と組織の育成」を目指し、 数多くの企業・女性社員・女子学生と接点を持ってきたスリールの堀江氏と共に、真に女性が活躍 できる会社づくり、そのための働き方改革・意識改革・仕組みづくりや両立不安の解消法について、 参加者の皆様と意見交換しながら進めていきたいと考えています。

入会金•年会費•参加費

参加を希望される方は、裏面の申込書にて会員申請の上、お申し込みください。

プログラムのご紹介 若手女性が抱える「両立不安」の正体と、その解消法 ~子育てしながらキャリアアップできる人材と組織を育てる~ テーマ スリール株式会社 代表取締役 堀江 敦子 氏 2018年8月22日(水) 日時 間 14:00~17:30 喆 パソナグループ本部ビル JOB HUB SQUARE(日本ビルヂング)10FセミナールームE 場所 (〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-2)

登壇者のご紹介



スリール株式会社 代表取締役 堀江 敦子 氏

メッセージ

働き方改革、ダイバーシティ推進、女性活躍推進。自社では様々な施策を行ってはいるが、「なかなか成果が感じられ ない」「制度を整えたのに、優秀な若手社員が辞めていく」、そんな悩みをお持ちの企業も多いのではないでしょうか。 その原因の1つは、ミスコミュニケーションにあります。

この10年で社会は大きく変化してきました。しかし、まだまだ「将来に不安を抱えている」と言っている学生は71.2%、 「仕事と子育ての両立に不安を抱えている」子育て前の女性は92.7%にものぼります。こうした両立不安が、仕事のパフォ -マンスにも影響を与えているのです。

日本は、働くこと・子育てすることをリアルに学ぶ場や、将来を考える機会が少なすぎることを、私は痛感しています。 「子育てしながらキャリアアップすること」は、ダイバーシティの第一歩です。 一人ひとりが将来に向けて自律的にキャリ アを描いていくことが、会社の中の働きやすい環境づくりにつながっていきます。誰もが、自分らしく、納得した人生を 前向きに生きられる社会と会社を一緒に創っていきませんか。

プロフィール

日本女子大学社会福祉学科卒業。大手IT企業勤務を経て25歳で起業し、「働くこと」「家庭を築くこと」をリアルに学ぶ「ワーク&ライフ・インターン」 の事業を展開。経済産業省「第5回キャリア教育アワード優秀賞」を受賞。

"子育てしながらキャリアアップできる人材と組織の育成"を目指し、若手女性・復職社員向け研修や管理職研修等、企業や行政向けに人材育成事業 を展開している。

2013年日経ウーマン「次世代ガール25人」、2015年日経ビジネス「チェンジメーカー10」、2018年第9回若者力大賞ユースリーダー賞に選出される。 内閣府「男女共同参画会議専門委員」、厚生労働省「イクメンプロジェクト」や「ぶんきょうハッピーベイビー応援団」など複数の行政委員を兼任。

入会申請書(兼)ダイバーシティ研究会 参加申込書

会員登録と「ダイバーシティ研究会」参加を希望される方は、全項目にご記入ください。 会員の方は「氏名」「会社名」「ダイバーシティ研究会申し込みについて」のみご記入ください。 会員企業の方で、今回の「ダイバーシティ研究会」のみ参加される場合は、「氏名」「会社名」「部署名」「役職名」「E-mail」 「ダイバーシティ研究会申し込みについて」にご記入ください。

	フリガナ	生年月日	性別
氏名		年 月 日	男・女
会社名			
上場 / 非上場	上場 非上場		
従業員数	1)正社員数 名 □単体 □連結 2)総従業員数 名 □単体 □連結		
業種	□建設業 □製造業 □ 電気・ガス・熱供給・水道業 □情報通信業 □運輸業、郵便業 □卸売業 □小売業 □金融業、保険業 □不動産業、物品賃貸業 □学術研究、専門・技術サービス業 □宿泊業 □飲食サービス業 □生活関連サービス業、娯楽業 □教育、学習支援業 □医療、福祉 □その他(
部署名			
役職名			
役職区分	□人事の取締役 □人事の執行役員 □人事部長 □人事と他部署を兼務・担当する部長(総務人事部長・管理部長・業務部長等) □人事部門の部付部長・統括部長・担当部長(直属上司が人事部長である方) □人事部門の課長・担当・マネージャー(直属上司が人事部長である方) □人事部門の一般スタッフ□ダイバーシティ推進部門の責任者 □ダイバーシティ推進部門のスタッフ□その他(
会社住所			
会社TEL			
会社FAX			
E-mail			
 ※入会・ダイバーシティ研究会参加をご希望の方は上記項目にご記入の上、郵送またはFAXでお送りください。必要事項をメールでお送りいただいても結構です。 ※会員資格のある方は、人事担当の取締役、執行役員、人事部長層、人事課長層、ダイバーシティ推進部門の責任者・スタッフの皆様です。 ※入会の可否は申請頂いた内容を審査した上で、事務局よりご連絡させて頂きます。 ※ご記入頂きました個人情報については、会員様へご提供するサービス以外の目的では利用致しません。 			
ダイバーシティ研究会 申し込みについて			

FAXでのお申し込みは、03-6225-5101へ ※番号のおかけ間違いにご注意ください。



〒100-6514

2018年8月22日(水) ダイバーシティ研究会に参加されますか?

東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング14F 株式会社パソナ パソナキャリアカンパニー内 日本CHO協会 事務局 石口 Tel: 03-6256-0284 Fax: 03-6225-5101

参加する

E-mail: cho@pasonacareer.biz
URL: http://www.j-cho.jp/index.html

参加しない